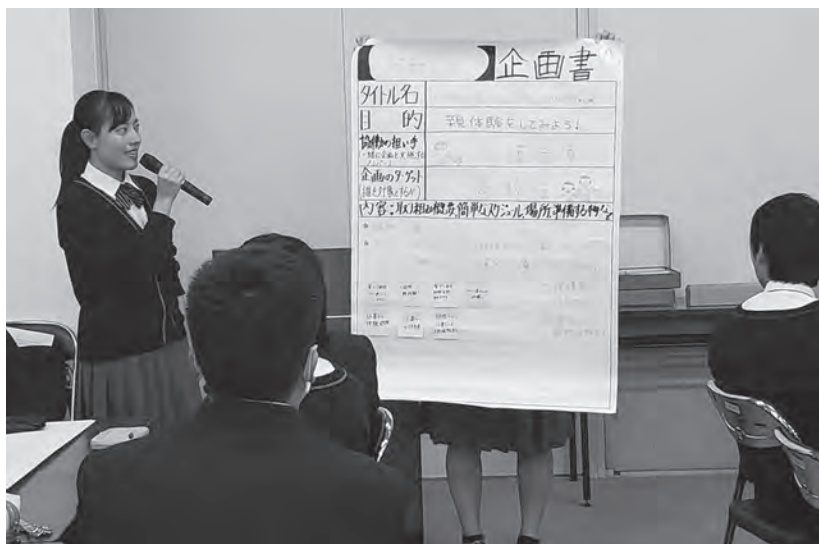


令和元年度「高校生熟議2019」：西京高校「開催

令和元年11月12日（火）西京高校において「高校生熟議2019」（主催…西京高校・西京高校PTA、後援…山口県公立高等学校PTA連合会）が開催されました。西京高校で山口県のトップを切って開催されてきたこの熟議は、今回で5年目を迎えました。令和元年度は「山口県の未来 ～県内に残る理由、県外に出る理由～」というテーマについて「どうしたらいいか？」

「何ができるか？」などについて熟議が行われました。山口県や地元地域における様々な課題について高校生目線で主体的に考えることを通して、生徒たちのコミュニケーション能力を育み、主体的思考力や社会参画意識を高めるということを目的の一つとしている取組です。第3学年生徒のうち約90名が10名程度のグループに分かれ、代表生徒による全体進行及び各班の議論を促進させる役割のファシリテーターの進行により、人口減少が進む山口県の課題や問題点、そして解決策や対応策について話し合いながら取組の企画書を作成し、その後各グループの発表が行われました。当日は保護者、教育委員会、他校教職員・PTA役員、市関係者等多くの参観者があり、高校生の熟議を大変興味深く参観されていました。



「高校生熟議」の取組は、西京高校（5回実施）や萩高校（3回実施）に続いて本年度は新たに2校での開催が予定されています。今後、さらに多くの学校において熟議が開催されますようご検討をお願いします。なお、熟議に関するお問い合わせは、高P連事務局までお願いします。

